

新曲「明日の俺は今日より強い」

TOMORROW

男は強くあれ!!

新曲「明日の俺は今日より強い」ステイン・マホーンら海外の著「い」は、ストリートから多方面各アーティストとのコラボも果に及ぶ活動で成功を収め、オーたした、TOMORROW再出発の頑張り直そう」と制作した。こしたのが、やんちゃな男女が織

れまでの人生のリアルをつづりながら、昨日の自分より一歩でも前へ進むという強い思いを込めた。

そんな意欲作のMVでコラボめ、作品の世界観を深めている。2人ともストリート出身で、



ポーズを決めたTOMORROWと塚原(カメラ・佐藤里紀)

つーちゃんはハングリー精神のレベルが違う

やんちゃな過去を持つ身だ。以前から互いの存在は認識しており、TOMORROWが出演をオファーしたところ意気投合。とんとん拍子に話が進んだという。撮影を経て、強い絆で結ばれている。

TOMORROWは「つーちゃんは完璧です。ハングリー精神のレベルが違うし、口先じゃなく行動が伴うので信用できます。僕も『男は強くあれ』ってずっと思っているで、最高のパートナーですよ」とべたばた。塚原も「TOMORROWさんは仕事に対する熱意がすごくて、中途半端はやらん。すごく尊敬してます」と相思相愛だ。

同曲は、挑戦する人を応援する「明日俺プロジェクト」の第1弾作品。第2弾として、塚原のアーティストデビューが決定した。現在は本業の傍ら、ボイストレーニングにダンスレッスンと9月のデビューに向けて修練を積み日々を送っている。

塚原は「うれしい縁で決まりました。初めてのことで、緊張もあるんですけど、楽しめればいいです。どうせやるなら高みを目指したほうが面白いです。行く、行く」と意気込みを語った。

塚原は「ラヴ上等」でBaby Yことタレントの鈴木ユリアとコラボした。絶対成功させるので、注目してください」と高らかに宣言した。(熊木修平)

和歌山GⅢ「ワールドサイクリスト支援競輪」



※東スポレースチャンネルで和歌山競輪GⅢ「ワールドサイクリスト支援競輪」やドサイクリストインタビューなど記者の推奨レース予想などをお届けしています

世界最強のレーサーGⅢに初見参するルドシリーズは、初めての参加だが、ビュー戦となった府FⅠから現在まで無傷と圧巻の成績を叩き出している。笑みがこぼれる。しかし、それは初対戦の話。今回は初なる9車立ての戦

初日(6日)

電投55番【前田】

和の心持ったラフレイセン

東京スポーツ

令和8年(2026)

資産3億円の「億り人」になった

止下です。オモロー！ 今回取り上げるのは7日決算発表のフジクラです。もし僕がフジクラ株ホルダーだったとしたら、今期の決算を「またぐのか？ またがないのか？」をジャッジしたいと思えます。あくまで僕の考えなので、投資は自己責任でお願いしますね。

年初来高値7933円。安値2741円

AIインフラの光ファイバー銘柄として投資家の注目を集め、5



懸念されていた光ファイバー事業比

前回決算振り返り
では前回の決算を振り返りましょう。今期の売上高は前期比5.1%増、営業利益は前期比11.8%増、最終利益は前期比0.7%減でした。AIデータセンター向け製品の成長期待が高い企業が、最終減益の見通しを示したことでネガティブサライズとなり暴落しました。減益予想の理由について光ファイバーの増産で原材料の一つである水素の調達価格が他のセグメントと比べ追いつかなくなっていることを懸念

クラなんです。本来ならサブライヤー側のフジクラにとってはプラス材料なんです。しかしマーケティングはAI関連すべてに「売り」という判断を下しました。ただそのあと、立て続けに発表されたマイクロソフトとアマゾンの決算で状況が一変。「AI事業で設備投資を回収できるんか？」問題で懸念されていた、クラウド事業の売り上げが特に好調だったことで、その不安が和らぎ地合いが好転したのです。

さらに住友電工が7月31日の場中に決算を発表。光ファイバーなデータセンター関連を含む情報通信事業が他のセグメントと比べ大きく利益を伸ばしています。投資オモロー！ (終わり)

山下栄(やました・しのぶ) 1968年10月29日生まれ。香川県出身。91年に渡辺あつむとお笑いコンビ「ジャリズム」を結成。98年に解散し2004年に再結成するも11年に再び解散。12年にうどん店「山本気うどん」を開店。17年に芸人を引退、ライターに転身しシンタビユマン山下に改名。21年に芸人に復帰し芸能ライター、実業家、投資家などマルチに活動している。

本記事は特定の株式の購入や売却を推奨するものではありません。本記事上の情報に起因、また関連して生じた

北朝鮮
影響する。内部統制が最優先課題になれば、北朝鮮の外交活動は停滞する可能性が高い。他方、トランプ米大統領の関心はウクライナから東アジアへ移りつつある。北朝鮮の内政は米朝関係を通じて、アメリカの東アジア戦略や在日米軍基地の再編政策にも波及する。北朝鮮内部の政治事件は日本と無関係ではない。この連関を視野に入れて情勢を分析する必要がある。

さとう・まさる 1960年東京生まれ。85年、同志社大学大学院で政治学修士。外務省に在籍。ソ連崩壊を挟み88年から95年までモスクワ日本大使館勤務。その後、本省国際情報局分析第一課で主任分析官として活躍。最新著書に『五木寛之氏の共著「一寸先は闇」(幻冬舎新書)がある。

岩谷拓磨がライン4車を武器に押し切る

和歌山競輪GⅢ「ワールドサイクリスト支援競輪」が6日、開幕する。初日特選12Rは岩谷の先行一車アタマ有力。一次予選の11Rにラフレイセン、10Rにジョセフ・トゥールンが出走し、世界のスピードを見せつける。

